

音の教材開発

平成30年 2月14日

玉川大学

教師教育リサーチセンター

門倉松雄



3学年、新単元、音について

- 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。
 - 物から音が出たり伝わったりするとき、物は震えていること。また、音の大きさが変わるとき物の震え方が変わること。
- 音を出したときの震え方の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、音の性質についての問題を見いだし、表現すること。

学習指導要領解説

- 身の回りにある物を使って音を出したときの物の震え方に着目して、音の大きさを変えたときの現象の違いを比較しながら、音の大きさと物の震え方との関係を調べる。これらの活動を通して、差異点や共通点を基に、音の性質についての問題を見いだし、表現するとともに、物から音が出たり伝わったりするときは物が震えていることや、音が大きいときは震え方が大きく、音が小さいときは震え方が小さいといった、音の大きさが震え方に関係していることを捉えるようにする。
-

以前の小学3年の教科書

缶や瓶に物を入れて
振ってみる

9 音を出してみよう

ガラスのかね

金ぞくのかね

ガラスや金ぞくに
出てるもの

1—どんな音が出るか

●ガラスや金ぞくでできたものに、ほかのものを当てると、どんな音が出るでしょうか。

● びんやかんに、ものを入れたりつるしたりして、音を出しましょう。

出てるものをつるしかた

かん

とめる。

セロハンテープでつける。

びん

①そこにあなをあける。 ②当てるものを中につるす。

77



以前の小学3年の教科書

物をたたいて、何かを当てる
輪ゴムをはじく・瓶を吹く
グラスハーブ



以前の小学3年の教科書

楽器を鳴らして触れる
ストロー・笛・音叉・ステレオ



以前の小学3年の教科書

トライアングルの音を
糸電話で聞く
糸電話で音を伝える



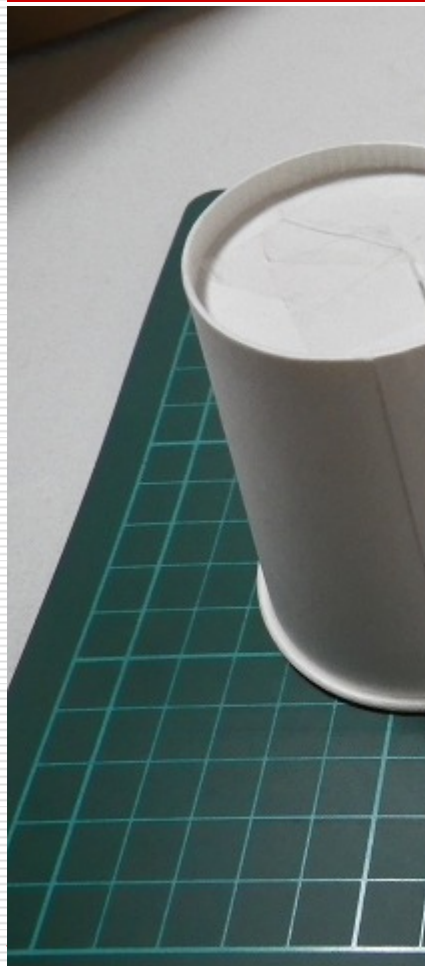
音の実験を考えよう

- 太鼓の皮の上に紙吹雪を置いて、たたいてみる
 - グラスハーブ
 - ストロー笛
 - ストロー・パンパイプ
-

ホースを使った音の伝達



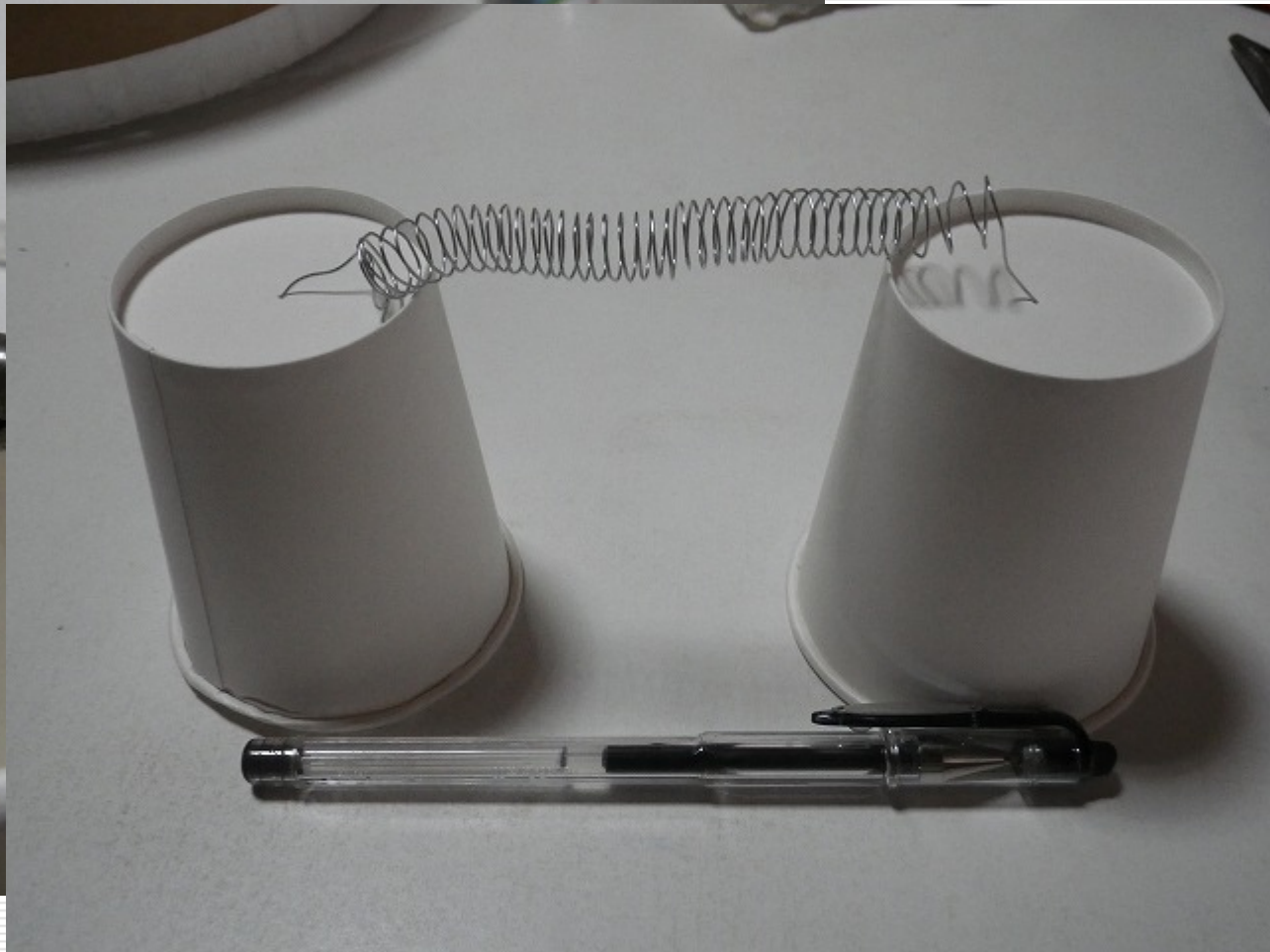
糸電話の制作と実験



エコー針金電話の制作と実験



エコー針金電話の制作と実験



こすって音だし、ストリンググラフィィー



もっと簡単 こすって音だし、ストリンググラフィー

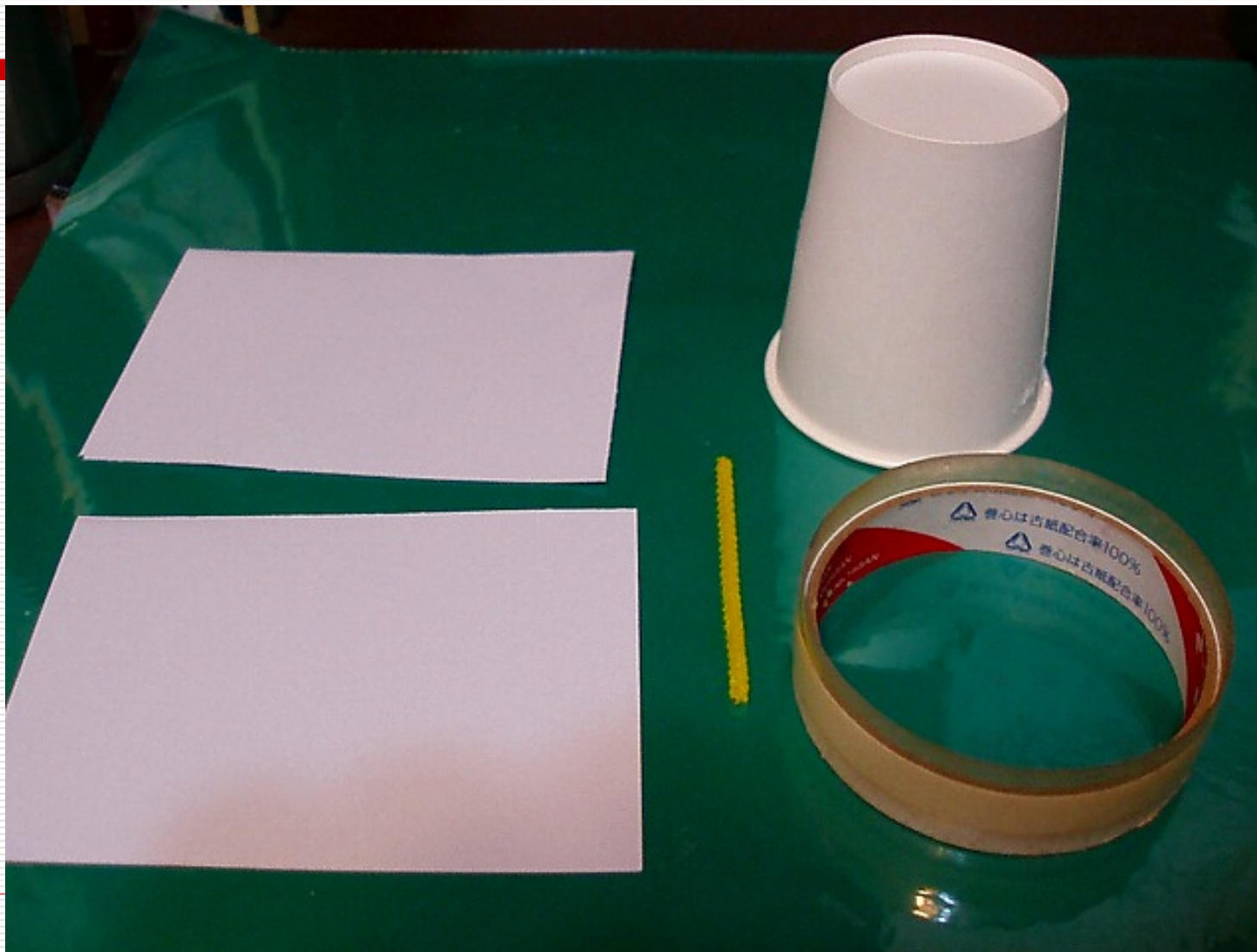


声の振動を見てみよう

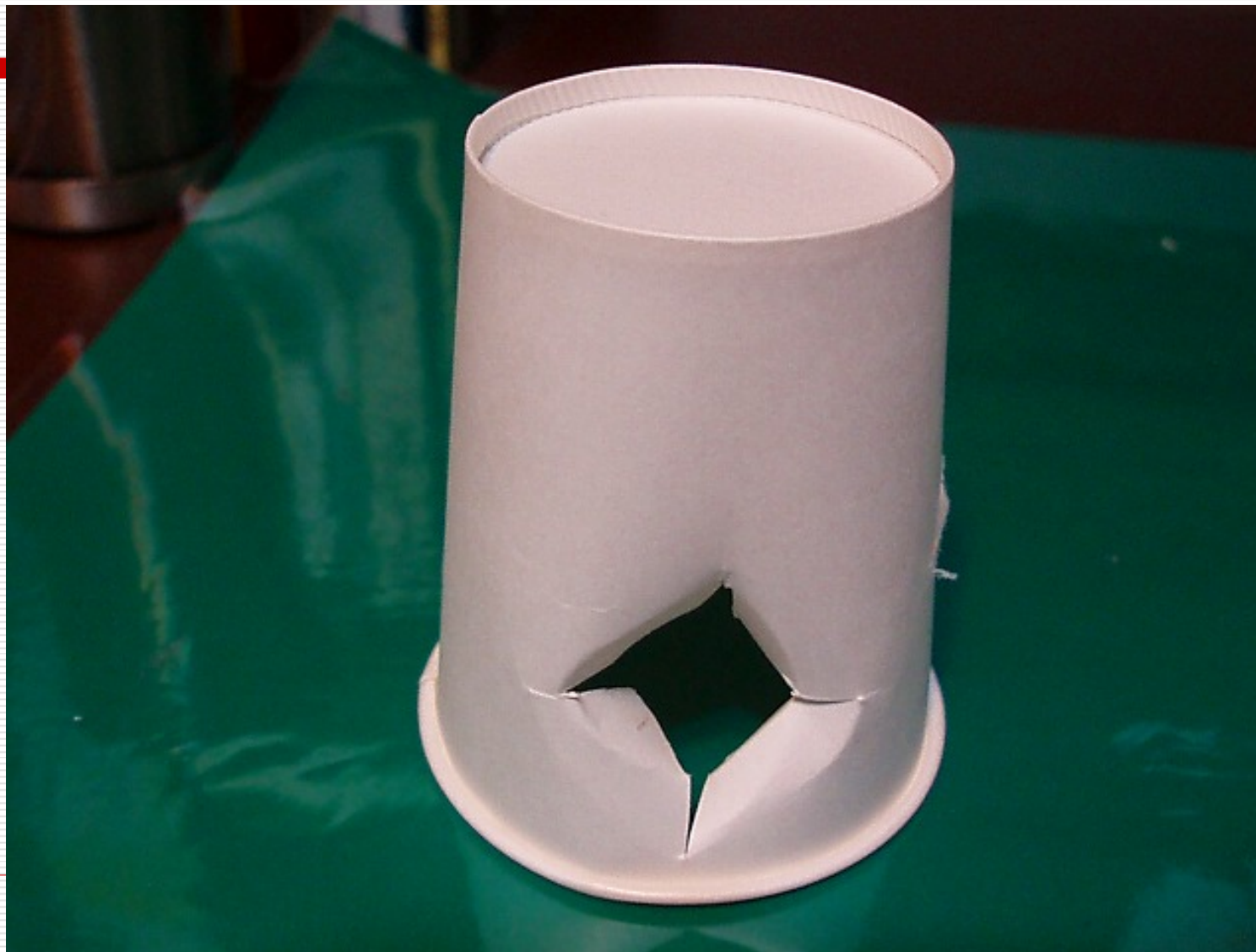
- 傘ぶくろに、スチロール玉、黒ゴマを入れる
- ビニール袋に黒ごまを入れる



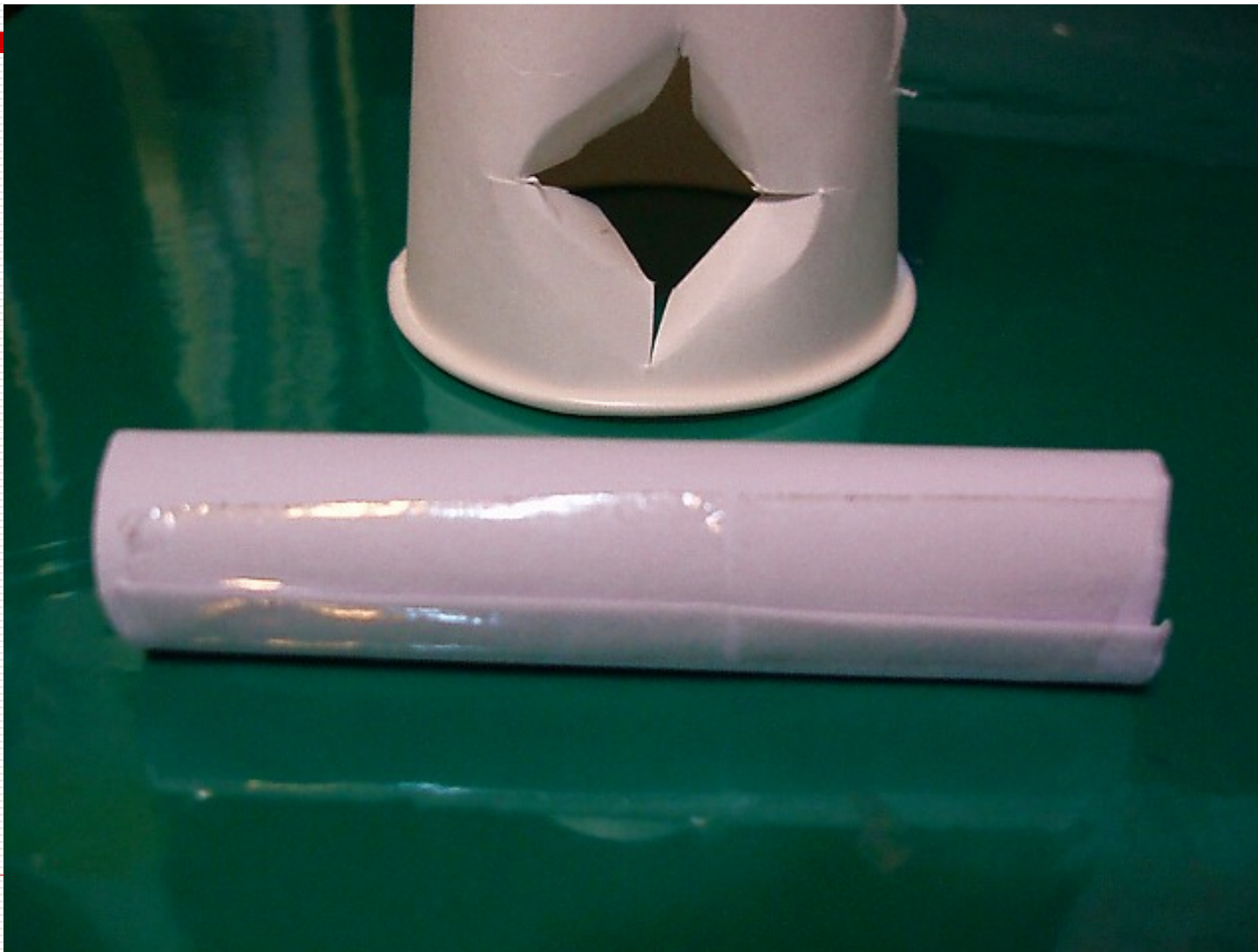
へビつかいになろう？



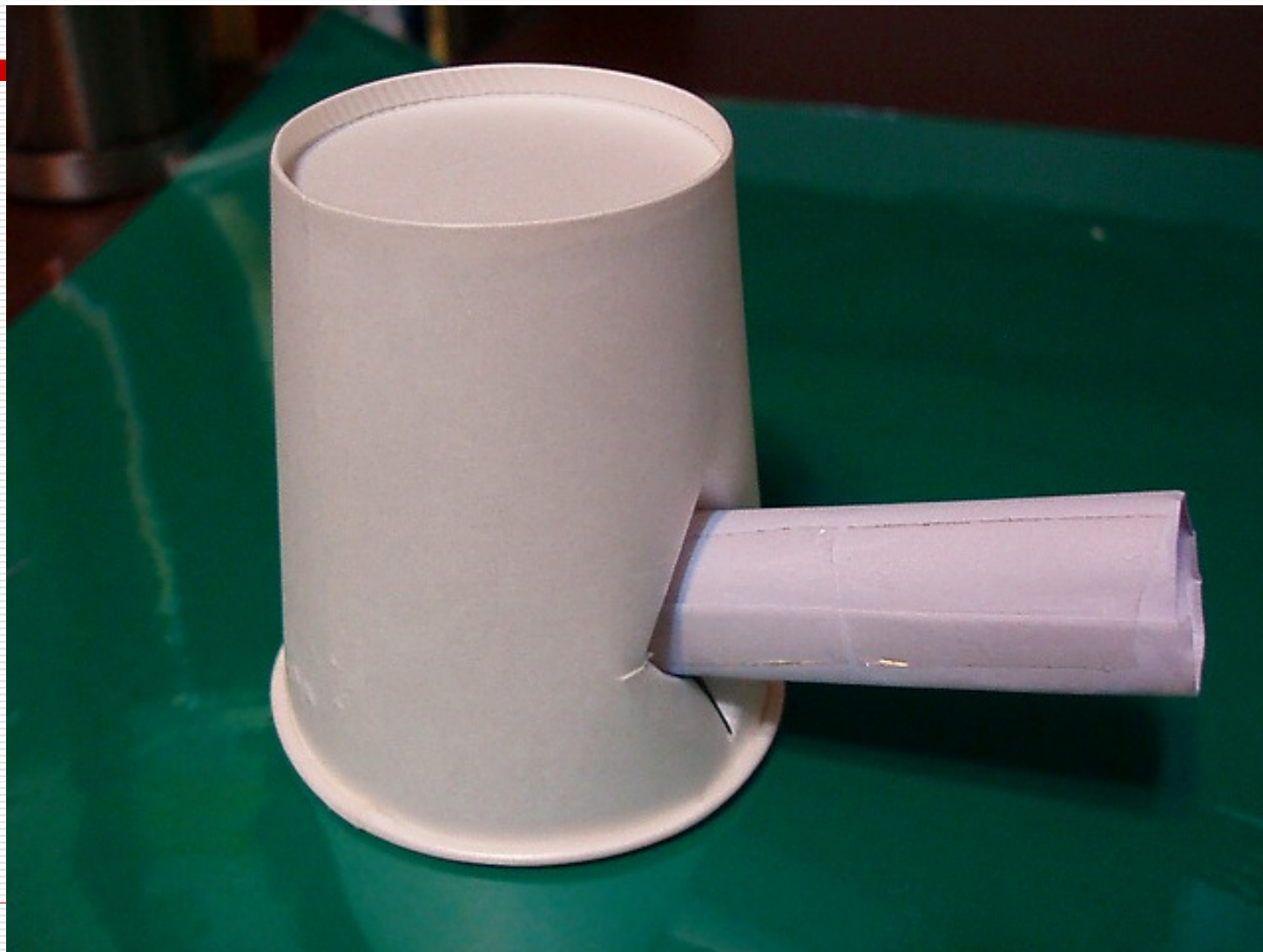
へびつかいになろう？



へびつかいになろう？



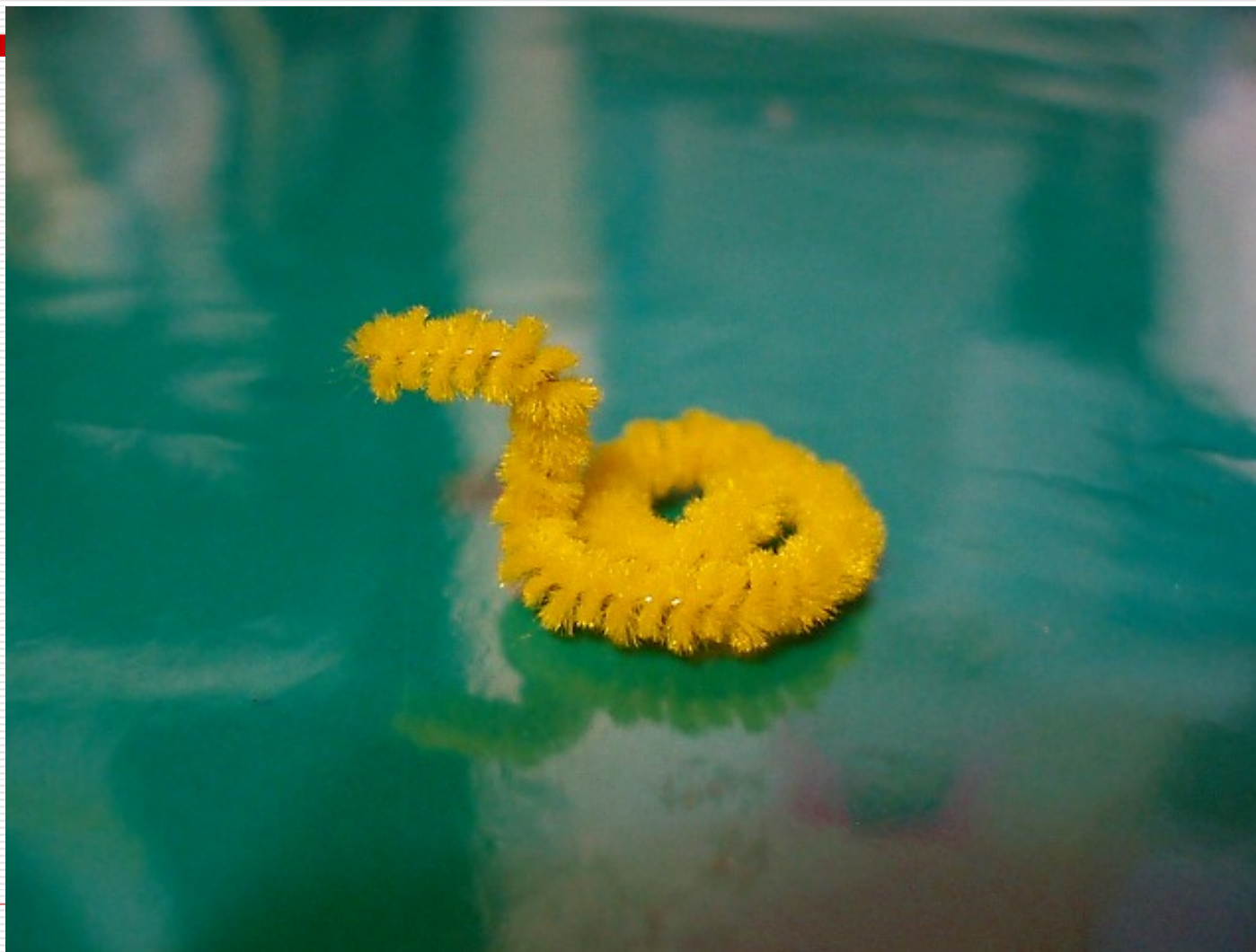
へビつかいになろう？



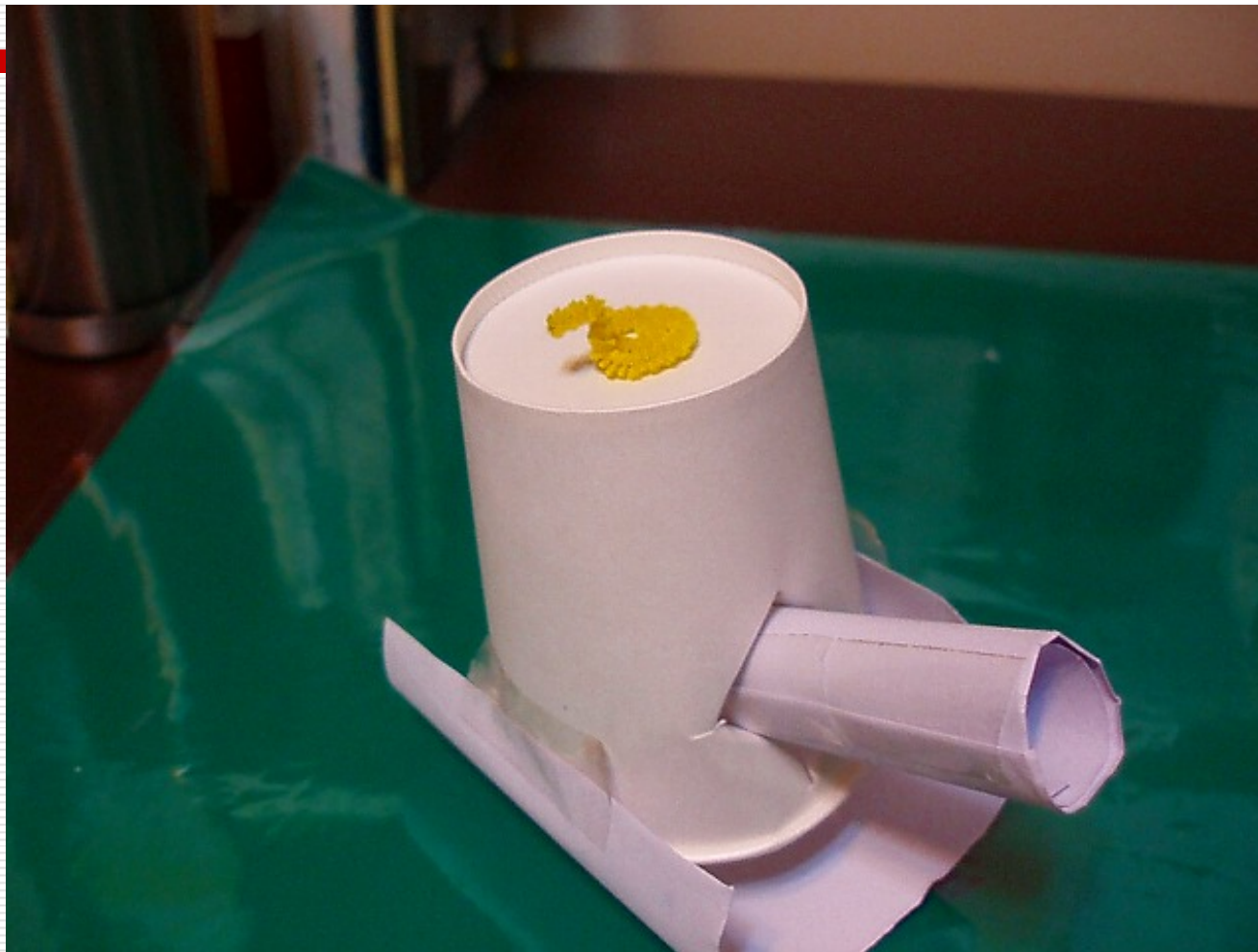
へびつかいになろう？



へびつかいになろう？



へびつかいになろう？



くちをあてて「ウーウー」と声をだすとおどります

課題：へビを速く回すには？



子供たちの素晴らしい力を
伸ばしていきましょう

玉川大学
教師教育リサーチセンター
門倉松雄